

国立花山青少年自然の家活動プログラム集「2 育てたい能力」について

国立花山青少年自然の家で行う活動について、国立青少年教育振興機構が「生きる力」の簡便な測定方法「IKR調査（簡易版）」の能力と調査項目を組み合わせることで開発したものを参考に個々の「活動プログラム資料」の中に「2 育てたい能力」として捉えた。（「IKR調査（簡易版）」の能力と具体的な行動例については、花山青少年自然の家での活動に合わせて、一部文言を変更している）

以下の表は、「生きる力」の上位能力と下位能力及び調査項目を組み合わせた表の抜粋である。

上位能力	下位能力	具体的な行動例
A 心理的社会的 能力	1 自立	(ア) いやなことは、いやとはっきり言える (イ) 小さな失敗をおそれない
	2 積極性	(ア) 自分からすすんで何でもやる (イ) 前むきに、物事を考えられる
	3 明朗性	(ア) だれにでも話しかけることができる (イ) 失敗しても、立ち直るのがはやい
	4 交友・協調	(ア) 多くの人に好かれている (イ) だれとでも仲よくできる
	5 自己肯定	(ア) 自分のことが大好きである (イ) だれにでも、あいさつができる
	6 視野・判断	(ア) 先を見通して、自分で計画が立てられる (イ) 自分で問題点や課題を見つけることができる
	7 適応行動	(ア) 人の話をきちんと聞くことができる (イ) その場にあさわしい行動ができる
B 徳育的 能力	1 節度・節制	(ア) 自分勝手な、わがままを言わない (イ) ものや資源を大切に扱ったり使ったりする
	2 自然への関心	(ア) 花や風景などの美しいものに、感動できる (イ) 季節の変化を感じることもできる
	3 まじめ勤勉	(ア) いやがらずに、よく働く (イ) 自分に割り当てられた仕事は、しっかりとやる
	4 思いやり	(ア) 人のために何かをしてあげるのが好きだ (イ) 人の心の痛みがわかる
C 身体的 能力	1 日常的行動力	(ア) 早寝早起きである (イ) 一日の活動に耐えられる体力がある
	2 身体的耐性	(ア) 暑さや寒さに、まけない (イ) 少しのけがや痛みを耐えて、活動を継続できる
	3 野外技能・生活	(ア) ナイフ・包丁などの刃物を、上手に使える (イ) 不便な状況でも身近にあるものを工夫・活用できる